

デザインセンター利用法の紹介

第3回 グラフィックデザインシステムの活用

平成18年9月に西が丘本部に開設したデザインセンターでは、製品や部品に対する機能、性能、安全性、意匠デザインの向上と売れる製品企画・販売促進を支援します。このコーナーでは、センターに設置した機器とその利用法についてご紹介します。

外観のデザインや説明のため(見せるため)のデザイン、売るためのデザイン(販売促進)を受け持つのがグラフィックデザイン分野です。そのために高解像度の出力機、大判出力機は今や印刷会社だけのモノではありません。出力センターや企業にも導入され、中小企業や個人にとっても身近な出力機器となっています。

デザインセンターでは、下記のデータ作成用のパソコンとグラフィックソフト、各種出力装置を整備しました。これらの設備で、お持ちいただいたデータや、ここで作成されたデータを出力し、展示会などで使用する大判ポスター・パネルの出力や印刷原稿の確認、販促用リーフレットなどを100枚単位で簡易印刷することができます。

- ① PC(パソコン)のOSはMacintoshOS及び WindowsXP、搭載ソフトはadobe PhotoshopCS2、IllustratorCS2、Microsoft Office Proです(図1)。
- ② 高精度プリンターは、解像度2400dpi×2400dpiの高解像度を出力することができ、印刷カンパ作成に最適です(図2)。
- ③ 大型プリンターはB0サイズのロール紙を装着でき、横断幕もプリントできます。また、プリント速度が早いいため、枚数刷りにも適しています(図3)。

ご利用は、電話でデータ形式等をご相談の上、予約してからご来所ください。



図1 デザイン用PC



図2 高精度プリンター

図3 大型プリンター

機器の利用時間:平日(月～金)午前9時から午後8時まで(予約が必要です)

お問い合わせ先:

研究開発部第一部 デザイングループ <西が丘本部> TEL 03-3909-2151(代)